

Eコマース



今日のスマート物流は、作業中のリアルタイムの可視化のためにIoT対応ソリューションを活用している。これが自動化の基盤であり、倉庫管理のためのソリューションの改善につながる。今日、電子商取引業界は、顧客の需要、可用性、商品の迅速な配達に取り組み、物流効率を改善する必要があります。ロボット工学の利点を活用することで、Eコマース企業は注文処理プロセスを管理し、オムニチャネル・ビジネスを合理化し、処理能力と自律性を向上させることができます。

BALYOは、このようなニーズに対応するため、ロボットとサービスの幅広いポートフォリオを開発してきました。物流、クロスドッキング、梱包、サプライチェーンプロセスの合理化、統合されたERPソリューションによる付加価値サービスの提供まで。今日のオートメーションは、効率を上げるための厳密なツールとしてだけでなく、顧客のニーズに合わせたコスト削減も実現しなければなりません。

業界のトレンド

- 自動化によって労働力の不足を補う
- 多様なSKUを扱う
- ピッキング・梱包作業の効率と精度を高める倉庫内ロボットの活用
- サプライチェーンプロセスの自動化

なぜロボットなのか？

1

2

3

長期的な経済効果：需要が高い場合の
運転コストの低減

競争上の優位性：インダストリー
4.0のパイオニア

より安全なオペレーション：オペレータ
ーの安全を最重要視

EコマースにおけるBALYOの役割

Eコマース業界における典型的なアプリケーションの流れの例としては、以下のようなものがある：

- BALYOロボットによる、異常にかさばる荷物や、大きさの異なる荷物の搬送。
- Driven by BALYOロボットは、パレットを入庫から通路/ラックの端まで搬送するのに使うことができる。
- あるいは、パレットは自律的に再梱包エリアへ運ばれ、さらに施設内の出荷保管エリアへ移送される。

BALYOの特長

- 生産/流通/保管アプリケーションのための完全なソリューション
- 24時間365日の使用とシステムの安定稼働性
- 運用の柔軟性
- 適応ナビゲーション技術
- 大きな負荷タイプも可能なロボットのラインアップ
- 幅広いロボットポートフォリオ
- 大手マテリアルハンドリングサプライヤーとのサービスネットワークパートナーシップ
- WMS/ERP接続
- 顧客環境との連動
- 生産性とスループットの向上

BALYO Eコマース 導入実績

15

導入台数

4

顧客

3

現場